

令和6年度「体育・スポーツ教育強化プログラム(SHEEP)」^注実施要項(継続者用)

1. 目的・概要

本事業ではスポーツ等の国内・国際的な優れた体育・スポーツ人やスポーツとDX技術に精通した人材(スポーツDX人材)の養成を念頭に、学部入学から大学院修士課程までの6年間を通じ、正課教育を補足する「準教育(準正課活動)」として、優秀かつ積極的な学生に対して、体育・スポーツ教育強化プログラム(SHEEP: Sports and Health Education Enhancement Program)を運用するものである。

なお、本プログラムに参加を希望する学生は、原則、本学の大学院への進学を前提とすることとする。

(注)本取り組みは、競技力向上分野における高い競技力を有する学生への支援と同じように、教育分野の優れた学生へのインセンティブな支援の仕組みの構築と考えてよい。

2. 募集人数

全学年を対象に、以下の人数で希望者を募る。

・1・2年次で定員 10名(10/360=3%) 各学年5名を概ね想定する(柔軟に対応する)

・3・4年次で定員 10名(10/400=3%) **注**

★大学院生 若干名(主にSHEEP学生指導・チューター役)・・・博士後期課程の進学希望者とする

注:4年生については、大学院進学が明確であること。ただし、進学先は問わない。

3. 支援内容

正課外で、主体的に体育・スポーツ人として必要な英語力と研究力や行動力、あるいはスポーツDX技術(プログラミング等)を磨こうとする学生に対して、支援する。

<共通プログラムの内容例>

- ・英語研修プログラムの受講と2回のTOEICの受験料の支援(TOEIC2回の受験は必須)
(TOEICスコアがリスニングセクションで375点以上、かつリーディングセクションで425点以上の者は研修プログラムの受講及びTOEIC受験は免除されます。ただし、該当者は年1回のTOEFL受験すること。※免除対象者でも受講や受験は可能)
- ・月1回のSHEEPミーティングによる研究発表などの交流会(必修)
- ・個別のオンライン学修の受講提供(オンライン研修プログラムUdemyの利用:希望者のみ)
- ・セミナーの受講を希望する講師の招へい(Webでも可)・・・企画・運営も行う(必修)
- ・所属学生への研究費の支給(年間の研究活動計画の提出が必須)
- ・SHEEP学生専用のゼミ室の開設
- ・先輩学生(大学院生を含む)とのゼミ選び相談会
- ・研究室訪問の機会提供(研究室ツアー)

<専門プログラムの内容例>・・・指導教員の推薦やフォローにより実施。

- ・専門プログラムは学外研修・学会発表の旅費等支援(学会参加費も含む)
- ・学外でのインターンシップや視察研修の旅費等支援
- ・資格取得のための受験料の支援
- ・スポーツイベントの運営補助に係る経費等の支援

*各プログラムの開始は、2年次以上は6月から開始する(前年度から継続の者は4月から開始する)。1年生は8月より開始する。

4. 応募条件

本学の学部学生で、令和7年3月までに指定される全てのプログラムに参加できること。

5. 応募締切日

前年度から引き続き参加を希望する者:令和6年3月8日(金)17:00 まで
(SHEEP指導教員の押印がないと受理されませんので注意のこと)

6. 応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入の上、印刷したものを教務課へ提出する。

なお、研究計画の詳細について別途参考資料(パンチ絵など)を応募用紙に添付すること。

7. 選抜基準

各カテゴリーで、本プログラムの趣旨に沿った主体的で、積極的な学生を募集人数の上限まで採用する。

なお、応募用紙等の記入条件を満たしていないものは除く。

8. 選抜要領

選抜要領は次のとおりとする。

1 次審査: 選考員による書類審査

応募受付後、各審査員に資料を配付し、面接対象者を選抜する。

2 次審査: 面接は、複数人の選考員による一人 20 分程度とする(Web 面談を可とする)。

3 次審査: 書類・面接結果を踏まえて、SHEEP 運営委員会で決定する。

9. 選考員

次の者をもって充てる。

SHEEP 運営委員会及び SHEEP 運営委員会が指名する者

10. 選抜結果の発表

選抜結果は、3 次審査終了後のおおよそ 1 週間後に本人及び SHEEP 指導教員あてに知らせる。